

事例紹介② 近畿本部フォーラム（国土政策研究会）が 進めている自治体対象の勉強会の取組について

共催開催：インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム

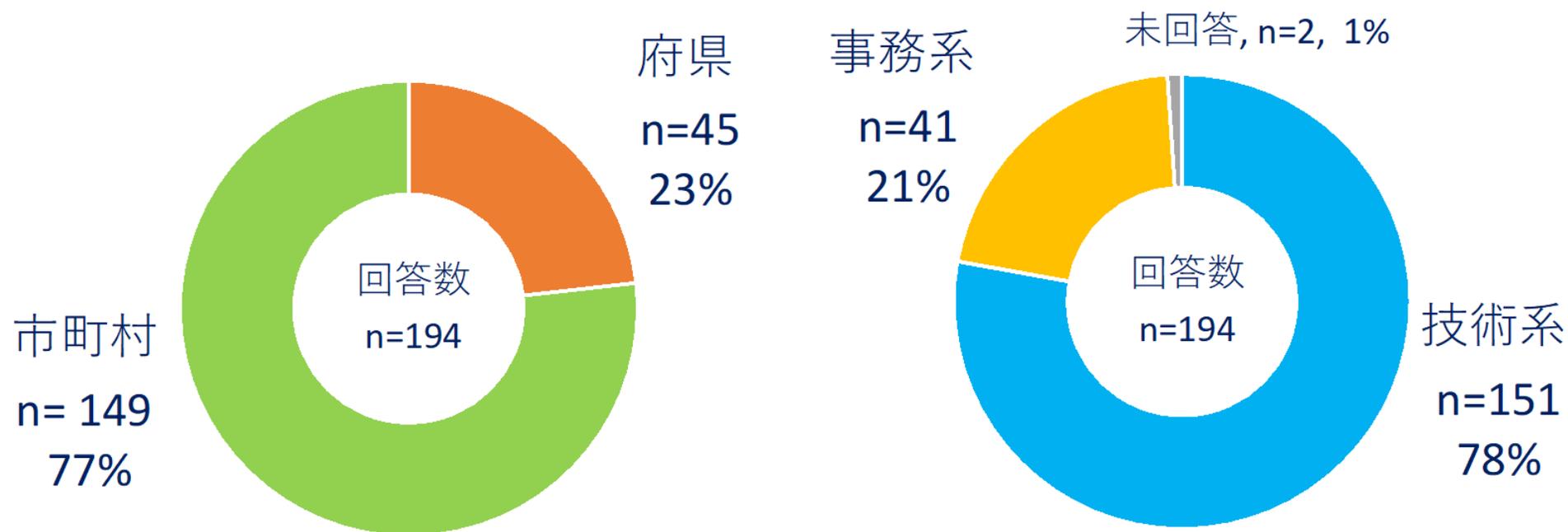
国土交通省 近畿地方整備局

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム
包括的民間委託等の導入推進ワーキンググループ長
板倉 信一郎

自治体へのアンケート調査結果について 1

➤ 自治体へのアンケート調査 (近畿エリア)

- ・インフラ維持管理における包括的民間委託等に関するアンケートを実施(2022.7)
- ・回答自治体数 = 91、回答者数 = 194
- ・回答者内訳

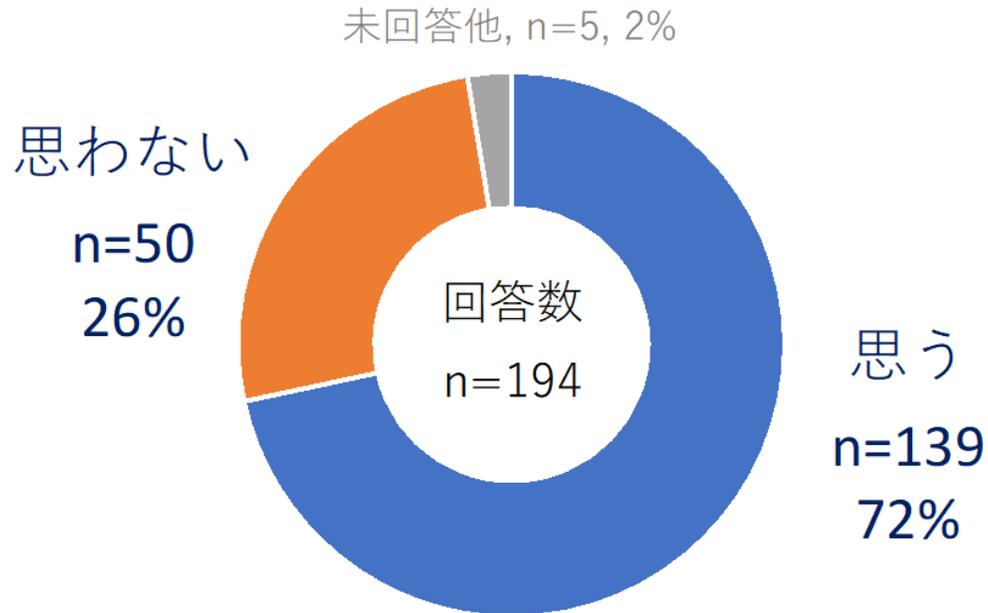


自治体へのアンケート調査結果について 2

➤ インフラ維持管理におけるお困りごと（選択式、複数回答）

- ・ 1位 (70.6%) : 担当職員が十分に足りていない
- ・ 2位 (62.4%) : インフラ管理に必要な予算が不足している
- ・ 3位 (42.8%) : インフラ管理に必要な知識等が不足している
- ・ 4位 (37.6%) : 日常の業務量が多く、インフラ管理等まで対応できていない
- ・ 5位 (33.5%) : 住民からの要請・苦情に、速やかに対応できない事がある
- ・ 6位 (30.9%) : インフラ資料の引継ぎが充分でない場合がある
- ・ 7位 (29.9%) : 技術的な判断をするのに苦慮している
- ・ 8位 (26.8%) : 業務の契約手続き等の事務処理に時間、労力がかかる
- ・ 9位 (25.8%) : 管理しているインフラ情報がデータベース化されていない
- ・ 10位 (25.3%) : 維持管理や運営管理に専門に行う組織がない

➤ アウトソーシングについて



Q : (業務の一部をまたは全部を)
アウトソーシングした方が良いと思うか？

アウトソーシングに対する心配事やネガティブな意見

- ・業務の性質上アウトソーシングできない
- ・職員の技術力が低下する
- ・実態（現場）の把握できなくなる
- ・責務・責任感が薄れる
- ・職員の判断を伴う業務が残り不適當
- ・アウトソーシングのイメージが分からない

➤ インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム（2022.11.10） パネルディスカッション「包括的民間委託等の導入推進に向けて」での議論

① 人員、技術、予算

⇒ 単独では無理な自治体が多い→官民連携と自治体間連携

その解決策としての「包括」 時間的な包括＝包括的民間委託

面的な包括＝自治体間連携

② 官民の責任分担をどう考えるか？ アウトソーシング？

③ 今後、自治体職員がやっていくべきことは何か？ 今すぐやれることは？

民間企業、大学などが支援できることは何か？



上記のような論点について、引き続き産官学の有志で意見交換し認識を共有すべき

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラムではこのような状況下において、今後の**地域インフラの持続的な維持管理**に関心のある産官学有志の方々が**共に学び、意見交換できる場**として「**地域インフラの持続的な維持管理を考える会**」を設立することとしました。

「考える会」の進め方

- 毎回、開催テーマを設定し、講師による話題提供（30～60分）
及びそれに基づく講師を交えた意見交換（60～90分）

- 構成メンバーは、
 - 自治体のインフラメンテナンス担当者、
 - 民間のインフラメンテナンス関係技術者（国土政策研究会関西支部研究部会員有志）
 - 大学等の研究者（アドバイザーとして参加）

➤ 当面の開催テーマ（案）

国の施策の紹介、包括的民間委託、PPP、自治体間連携のあり方、都道府県等による共同発注、契約制度（複数年、プロポーザル等）、維持管理のサービス水準、リスク分担と管理瑕疵対応（法工学）、新技術の導入、担い手（受注会社や地域住民）の育成、インハウスエンジニアの役割等

➤ 講師（案）

国土交通省総合政策局、「考える会」アドバイザー、先進的な取り組みをしている自治体や企業の担当者等
その他、メンバーからの提案やニーズに合わせて選定・招へい

※今日のセミナーは「考える会」の1回目を兼ねており、この後、講師とメンバーで意見交換する予定です。

「考える会」の目指すところ

「自分事」として考え、議論できる同志を作りたい

行政、民間が協調できるような相互理解の場

自治体間での連携ができるような素地の醸成の場としたい

さらには、「考える会」の場以外でも、協働できるネットワークを作りたい

そのような志をもった人（聴きに来るだけではない人）にメンバーになっていただきたい

- 将来的にはメンバーからの話題提供、共同研究や提言などもできるようにしたい

-
- 当面は大阪府下の自治体からメンバーを募集（議論したいのであまり大人数でも…WGの体制上の課題）

年4回程度、大阪市内で開催⇒15時頃から2時間程度のイメージ

- 体制が整い、近畿ブロック内の他府県でも要望があれば、府県等の協力を得て同様の勉強会を開催できるようにしていきたい

※お問い合わせがあれば「考える会」事務局（一社）国土政策研究会関西支部

kansaishibu@kokuseiken.or.jp へ

「地域インフラの持続的な維持管理を考える会」メンバー 2023.5時点

座長	包括的民間委託等の導入推進ワーキンググループ長 (インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム)	(一社)国土政策研究会 PPP-PFI研究部会長 (株)近畿地域づくりセンター 常務取締役 板倉 信一郎	
メンバー	大阪府	都市整備部 事業調整室	
	堺市	建設局 土木部/公園緑地部	
	高石市	土木部 土木管理課	
	泉南市	都市整備部 道路課	
	豊能町	都市整備部 建設課/都市計画課	
	太子町	まちづくり推進部 地域整備課	
	河南町	まち創造部 地域整備課	
	千早赤阪村	建設産業部	
		包括的民間委託等の導入推進ワーキング	国土政策研究会 関西支部PPP-PFI研究部会員 (日本大学理工学部土木工学科)
		包括的民間委託等の導入推進ワーキング	国土政策研究会 関西支部PPP-PFI研究部会員 ((株)IHIインフラシステムズ)
	包括的民間委託等の導入推進ワーキング	国土政策研究会 関西支部PPP-PFI研究部会員 (中央復建コンサルタンツ(株))	
	包括的民間委託等の導入推進ワーキング	国土政策研究会 関西支部PPP-PFI研究部会員 (前田道路(株))	
	包括的民間委託等の導入推進ワーキング	(一社)近畿建設協会	
アドバイザー	大阪公立大学	大学院都市経営研究学科教授 佐藤 道彦	
	大阪公立大学	大学院工学研究科教授 山口 隆司	
事務局	(一社)国土政策研究会	理事 兼 関西支部事務局長 片岡 信之 (近畿本部フォーラム・リーダー)	
	(一社)近畿建設協会	審議役 川上 隆	
	(公財)大阪府都市整備推進センター	都市整備部長 宮崎 勝敏	
協力	国土交通省	総合政策局	
	国土交通省	近畿地方整備局	

※メンバー及びアドバイザーについては要望や会の運営の必要に応じ追加していきます